

令和6年度 教科研修会 I に向けた授業の構想

社会科

1 社会科の研究テーマ

思考・判断したことを説明したり、
それらを基に議論したりする力を高める学習の在り方

2 社会科として育成を目指す資質・能力の受け止め (研究テーマに示す力が高まっている生徒の具体の姿)

- ・世界の様々な地域の特色について多面的・多角的に考察したことを基に、世界各地で開店するラーメン店の内容を、そこに住む人々に受け入れられるものとなるように議論している姿 (1学年、「地理的分野 世界各地の人々の生活と環境」)
- ・地域的な課題の解決に向けて、考察、構想したことを適切に説明し、自らの考えを基に議論している姿 (2学年、「地理的分野 地域の在り方」)
- ・歴史に関わる事象についての意味や意義について、自分の考えを論理的に説明する姿や、他者の主張を踏まえたり取り入れたりして、歴史に関わる事象についての自分の考えを再構築しながら議論する姿 (全学年、「歴史的分野」)
- ・資料から情報を収集し、必要な情報を選択し、それをを用いて考えたことや導き出した結論を、具体的、論理的に説明する姿 (3学年、「公民的分野」)

3 単元名・学年 「世界の古代文明のおこり」・1年

4 単元の概要 (全6時間扱い 本時は第4時)

単元の学習問題

人類はどのように進化し、文明を発展させてきたのだろうか。

単元展開

時間	学習活動
第1時	<p>◆<u>導入資料から、単元の学習の見通しをもつ</u> 【単元の学習問題】 人類はどのように進化し、文明を発展させてきたのだろうか。</p> <p>◆<u>資料を活用して、問題解決をする</u> 【学習問題】人類はどのように進化したのだろうか。 【学習課題】人類が生活していた場所や、使っていた道具の変化に着目して調べよう。</p>
第2時 ～ 第3時	<p>◆<u>四大文明が発展した理由を、共通点や相違点に着目して考察する</u> 【学習問題】古代の文明は、どのように発展したのだろうか。 【学習課題】当時の生活の様子や文明が発展した場所に着目して調べよう。 【学習問題】古代の中国の文明は、なぜ発展したのだろうか。 【学習課題】他の文明と中国の文明の共通点や相違点に着目して調べよう。</p>
第4時 (本時)	<p>◆<u>これまでの学習を基に、四大文明以外の場所で、最も文明が発展していた場所を個人で判断し、友と議論する</u> 【学習問題】四大文明以外の場所で、最も文明が発展していた場所はどこなのだろうか。 【学習課題】四大文明が発展した共通点に着目してその理由を考えよう。</p>
第5時	<p>◆<u>四大文明以外の場所の文明の発展について理解する。</u> 【学習問題】四大文明以外の場所でどのように文明が発展したのだろうか。 【学習課題】四大文明との共通点や相違点に着目して考えよう。</p>
第6時	<p>◆<u>単元の学習を振り返り、単元のまとめをする</u></p>

社会科学習指導案

令和6年5月15日(水) 5校時 1年C組教室

授業学級 1年C組(40名)

授業者 池田 遼

1 単元名 「文明のおこり」

2 主眼 ※【 】内は、中学校学習指導要領との関連を指している
 四大文明以外に文明が発展していた地域はどこかを考える場面で、四大文明が発展した共通点に着目して複数の資料からその理由を考察し、自らの考えを基に友と議論することを通して、文明が発展する条件について自らの考えを、根拠をもって説明することができる。【B(1)ア(7)】

3 単元の学習問題：人類はどのように進化し、文明を発展させてきたのだろうか。

4 本時の位置(全5時間中 第4時)

前時：古代の中国文明が発展した理由を、他の文明との共通点や相違点に着目して考察した。

次時：四大文明以外の場所の文明の発展について理解する。

5 展開

段階	活動	予想される生徒の反応	教師の指導・助言 評価	時間
導入	1 学習問題を設定し、学習課題を据える。	ア 文明の発展には共通点があると分かった。でも他の地域でも文明は発展していたのではないか。 イ 古代の中国と日本を比較すると、日本にも文明はあったが、四大文明と比較するとあまり発展していなかった。 ウ 四大文明以外では、どこの地域で文明は発展していたのだろうか。	・前時の学習の振り返りを発表するように促し、文明が発展する共通点を全体で確認する。 ・イのような考えを受け、どの地域で文明が発展していたか問い掛け、ウのような発言から学習問題を設定する。	10分
		学習問題：四大文明以外では、どこの地域で文明が発展していたのだろうか。		
		エ これまでの学習のように、文明が発展した共通点から考えればよさそうだ。 学習課題：四大文明が発展した共通点に着目して、その理由を考えよう。	・エのような発言を取り上げ、学習課題を据える。	
展開	2 資料を基に個人で考え、判断する。	オ 大河があることはどの文明にも共通している。大河がある場所を探そう。 カ 四大文明は、どこも同緯度にあるから、似たような地域で文明が発展していたのではないか。 キ 大河があり、陸で続いているアマゾン川周辺でも文明が発展していたと思う。	・「四大文明の位置」等の資料を配付する。 ・追究が進まない生徒には、ワークシートから文明の共通点を確認するように促す。 ・キのような反応から、グループで議論するように促す。	15分
	3 グループで議論し、全体で共有する。	ク Aさんの考えは、人類が出現したアフリカに近いかどうかを根拠としていた。たしかに、アフリカと陸で繋がっていた方が発展しやすいのかもしれない。 ケ Bさんの考えは、緯度に着目して、気候を根拠に考えていた。アマゾン川周辺だと、熱帯だから暑すぎるのかもしれない。 コ 友の考えを聞いて、ヨーロッパのドナウ川周辺で文明が発展していたと考えた。大河があるという根拠と、アフリカから近く過ぎしやすい気候であることを考えると、ドナウ川周辺がよいと思う。	・自分の考えを説明する際に、どのような共通点に着目し、それがどのように考えの根拠となっているのかを示すことを全体で確認する。 ・机間指導を行い、それぞれの考えの根拠を確認しながら指名計画を立てる。 ・自らの考えを発表するように促し、発表された考えを、根拠となる視点ごとに分類し、構造的に板書する。	15分
終末	4 本時の学習を振り返り、まとめをする。	サ これまでは文明が発展する条件は、大河があり、農耕がしやすいことだと考えていた。しかし、それだけではなく、気候やアフリカと陸でつながっていることも文明が発展するために必要だと分かった。 シ 日本でも文明が発達していったように、他の地域でも文明は発展していたと思う。発展した時代に着目すると文明の広がりが見えてくるかもしれない。四大文明以外の文明について調べてみたい。	・本時の学習について、「分かったこと」と「さらに調べてみたいこと」という視点から振り返り、ワークシートに記述するように促す。 文明が発展する条件について自らの考えを、根拠をもって説明している。(観察、ワークシート)	10分